

かわらなが〜く
ふだんのしあわせ



令和8年度

当初予算の概要

河内長野市

リフォーム&サステナブル予算

～施策の代替・再構築で持続可能な河内長野へ～



目 次

1. 令和8年度の予算規模	1
2. 令和8年度予算の主な政策	2
■総務経営局	2
○いじめは必ず解決する！～新条例を制定～「いじめ専用相談窓口」を設置！ (府内2例目)	2
○オールドニュータウンからデジタル先進都市へ～フロントヤード改革の推進～ (府内唯一の国モデルプロジェクト採択(昨年度))	3
■都市環境安全局	4
○放送が聞こえたら、大切な合図！～災害時・緊急時の防災行政無線を更新～	4
○地震への備えで、大切な家族と財産を守る！～屋内地震対策補助金～	4
○避難所の生活環境をより快適に！～災害時でも水循環による生活用水を確保～	5
○すべての市民を対象に！～自転車ヘルメット購入補助制度「じこヘルさぼーと」～	5
○ムササビが暮らす森を未来につなぐ！～岩湧の森再生プロジェクト～	6
○いよいよ完成間近！～広域農道が全線開通～	6
■成長戦略局	7
○(仮称)南花台中央公園 いよいよ完成オープンへ	7
○みんなで考える「寺ヶ池公園」アップデート	8
○新たな産業拠点「赤峰産業用地」いよいよ完成へ	9
○「空き家×未来」プロジェクト～まちの「宝もの」不動産 市役所店～	9
○官民連携でつくる駅前新たなにぎわい！ ～河内長野駅前エリアプラットフォーム構築事業～	10
○つなぐ・補う・生み出す 新たな移動の創出～交通空白を支援する実証運行～	10
○大人気！道の駅「奥河内くろまろの郷」をアップデート！ こども向け複合遊具やデジタルマップを設置！	11
○がんばる市民アスリートを応援！	11
○地域クラブ活動がスタート！～学校部活動を継承する新たな可能性～	12

■こどもの未来とウェルビーイング推進局	．．．．	13
○0歳児家庭の見守り～おむつ定期便を本格実施～	．．．．	13
○スマイル手つなぎ登園 拡大中！（南河内初）	．．．．	14
○子育て応援！第2子以降、保育料無償化！	．．．．	14
○こどもの「やってみたい！」を応援 ～こども習い事・体験チャレンジ手当を支給～（南河内初）	．．．．	15
○おいしく育つ、未来のために～保育施設副食費の無償化～	．．．．	15
○保育士宿舍借上支援事業～保育士確保に向けて～	．．．．	16
○現役世代の健康を守る～帯状疱疹ワクチン接種費用助成の拡充～	．．．．	16
■教育委員会	．．．．	17
○「教える」から「学ぶ」へ 子どもたちが主体性を発揮し、探究能力を高める学びの研究	．．．．	17
○教育・医療・福祉が連携した学校ハビリテーションルーム（学校作業療法室） の導入（関西初）	．．．．	17
○中学校におけるオンライン学習サービス『スタディサプリ』の配備 （南河内初）	．．．．	18
○奨学金（高校生向け）の給付額を大幅に増額	．．．．	18
○新学校給食センターがいよいよ完成！～中学校全員給食がスタート～	．．．．	19
○子育て世帯の負担軽減へ 学校給食費の無償化に向けた取組みを前進 ～小学校の学校給食費を完全無償化～	．．．．	20
○小学生と中学生が一つの校舎でともに学ぶ環境を整備 ～美加の台地区施設一体型小中一貫教育推進校～	．．．．	21

3. 一般会計の概要（別冊）

1. 令和8年度の予算規模

一般会計予算 **492億2,800万円**

(前年度比 +48億300万円、+10.8%)

※過去最大

特別会計予算 **424億8,492万円**

(前年度比 +45億200万円、+11.9%)

○特別会計予算

- ・国民健康保険事業勘定特別会計.....113億6,903万円
(前年度比 ▲3億7,028万円、▲3.2%)
- ・土地取得特別会計.....1億1,735万円
(前年度比 ▲33万円、▲0.3%)
- ・部落有財産特別会計.....2,867万円
(前年度比 +2,787万円、+3481.1%)
- ・介護保険特別会計.....133億9,758万円
(前年度比 +6,597万円、+0.5%)
- ・後期高齢者医療特別会計.....33億9,412万円
(前年度比 +4億9,575万円、+17.1%)
- ・産業用地整備事業特別会計.....28億3,928万円
(前年度比 +28億3,928万円、皆増)
- ・水道事業会計.....46億3,279万円
(前年度比 +8億3,937万円、+22.1%)
- ・下水道事業会計.....67億610万円
(前年度比 +6億436万円、+9.9%)

※ 各特別会計の単位未満を四捨五入しているため、内訳の合計と総数が一致しない場合があります。

総務経営局

市民に寄り添いながら、「ヒト」「モノ」「カネ」「データ」を資源とし、そのポテンシャルを高め、適正で安定した持続可能な行政経営の土台を構築する。

新規

いじめは必ず解決する！～新条例を制定～
「いじめ専用相談窓口」を設置！

14,109千円

府内2例目

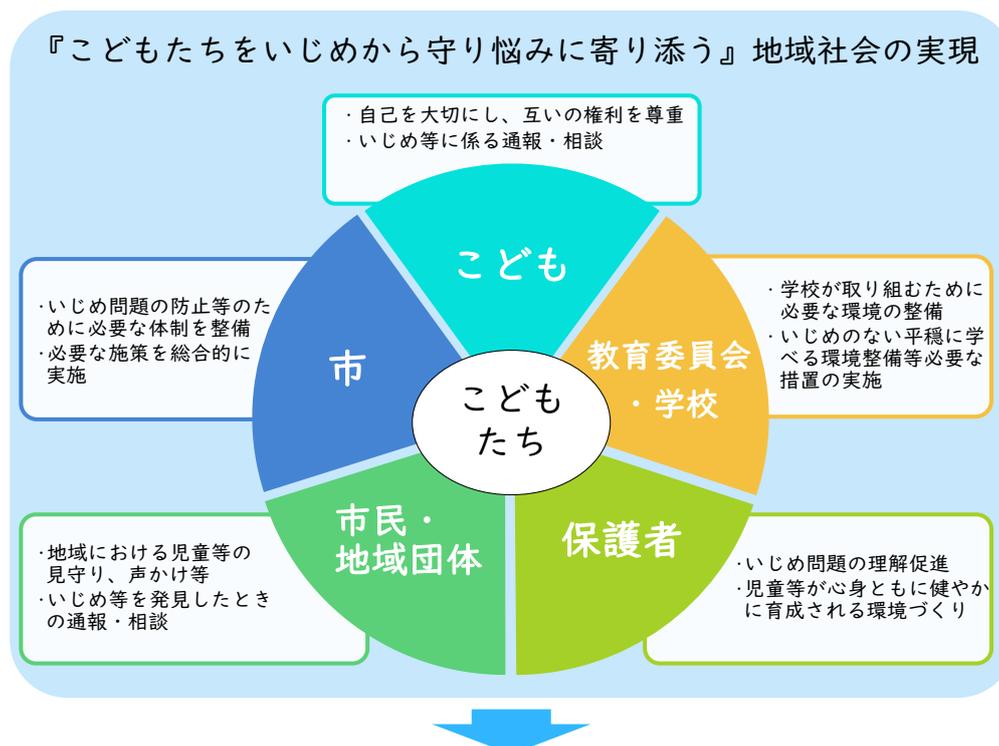
(担当 人権推進課 : 内線570)

【事業概要】

令和7年12月19日に「いじめは必ず解決する！」その強い思いで、「こどもたちをいじめから守り悩みに寄り添う条例」を制定、令和8年4月1日からは、同条例に基づき、新たに学校等の対応に加え、市長部局（市民に寄り添う部人権推進課）内にある「いじめゼログループ」に専門人材を配置した相談窓口を設置し、いじめに特化して対応することで、すべての児童生徒が安心して生活し、健やかに成長することができる社会の実現を図る。

【事業費内訳】

- ・会計年度任用職員人件費 9,084千円
- ・需用費 他 4,925千円 合計 14,109千円



河内長野市こどもたちをいじめから守り悩みに寄り添う条例を制定

- ・こども、市、教育委員会、学校、保護者、市民・地域団体等の責務や役割を明記。
- ・相談窓口の設置根拠、市長の権限の明記。

継続

オールドニュータウンからデジタル先進都市へ

～フロントヤード改革の推進～

10,444千円

府内唯一の国モデルプロジェクト採択(昨年度)

(担当 市民窓口課 : 内線114)

【事業概要】

昨年度、国の補正予算による自治体フロントヤード改革モデルプロジェクトに採択され導入したコンビニ交付機や、生成 AI を活用した申請書作成端末、窓口予約 (Web/AI 電話) システムにより、「行かない・書かない・待たない」窓口を柱に、フロントヤード改革を一体的に進める。また、これらの DX で生まれる時間を、市民サービスの質向上や業務改善に充てるため、令和 8 年 8 月から本庁の窓口受付時間を 16 時 30 分までに短縮する。

【事業費内訳】

- ・委託料 (書かない窓口推進業務委託料等) 6,791千円
 - ・使用料及び賃借料 2,554千円
 - ・役務費 他 853千円
- 合計 10,444千円



行かない



書かない



待たない



都市環境安全局

25年後も持続可能な災害に強い安心安全で美しく、資源となる「ヒト」「モノ」「カネ」「データ」を生かした魅力ある都市を形成する。

新規

放送が聞こえたら、大切な合図！

～災害時・緊急時の防災行政無線を更新～ **325,600**千円

(担当 危機管理課 : 内線784)

【事業概要】

災害時や緊急時に、迅速かつ一斉に情報を伝達するために、遠くまでハッキリと聞こえる高性能スピーカと新たなシステムに更新を行う。



【事業費内訳】

- ・防災行政無線機器更新事業委託料 325,600千円

新規

地震への備えで、大切な家族と財産を守る！

～屋内地震対策補助金～

500千円

(担当 危機管理課 : 内線784)

【事業概要】

高齢者のみの世帯などを対象に、地震発生時に家具転倒及び電気機器からの出火等を防ぐため、家具転倒防止器具や感震ブレーカーなどの購入と器具などの取付け作業に至るまでの補助を実施する。

【事業費内訳】

- ・屋内地震対策事業補助金 500千円



新規

避難所の生活環境をより快適に！

～災害時でも水循環による生活用水を確保～ **45,500**千円

（担当 危機管理課：内線773）

【事業概要】

災害発生時の避難所での生活環境改善のため、水循環システム（手洗い器・シャワーキット）や簡易ベッド、テント式パーテーションなどの整備を行う。



【事業費内訳】

- ・備品購入費 45,500千円

拡充

すべての市民を対象に！

～自転車ヘルメット購入補助制度「じこヘルさぽーと」～ **1,888**千円

（担当 都市企画課：内線581）

【事業概要】

自転車用ヘルメットの着用を促進することにより、自転車乗車中の事故を減少させ、事故被害の軽減を図るとともに、市民の交通安全意識の向上を目的として令和7年度より開始した補助事業。着用率向上に向けた、さらなる取組として令和8年度からは、年齢による制限を設けず、すべての市民を対象に、自転車ヘルメットを購入した者に対し、ヘルメット購入費用の半額(上限2,000円)を補助する。

【事業費内訳】

- ・自転車ヘルメット購入補助金 1,700千円
- ・需用費 他 188千円
- 合計 1,888千円



拡充

ムササビが暮らす森を未来につなぐ！ ～岩湧の森再生プロジェクト～

6,728千円

(担当 自然資本活用課 内線：513)

【事業概要】

「岩湧の森」内における登山道に隣接する、ナラ枯れ（ナラやカシなどの広葉樹を集団的に枯死させる伝染病）等枯死木や危険木の伐採をガバメントクラウドファンディング（GCF）での寄附等を活用し実施する。

【事業費内訳】

- ・ 枯損木伐採等業務委託料 6,728千円

Mission

完了

いよいよ完成間近！～広域農道が全線開通～

61,437千円

(担当 自然資本活用課：内線507)

【事業概要】

平成6年度から大阪府が工事を実施してきた国道371号から府道河内長野かつらぎ線までをつなぐ、ふるさと農道が令和8年度に完成予定。本農道の完成により農村振興のみならず、利便性の向上も期待される。

【事業費内訳】

- ・ ふるさと農道整備事業負担金 61,250千円
 - ・ 需用費 他 187千円
- 合計 61,437千円



成長戦略局

「価値を売り込む力」と「稼ぐ力」をつけ、多様な社会ニーズを捉えた成長戦略に基づく市民が実感できるまちの変化を創出する。

Mission

完了

(仮称)南花台中央公園 いよいよ完成オープンへ

1,603,600千円

(担当 まちデザイン課 : 内線443)

【事業概要】

UR南花台団地集約跡地を活用し、まちの魅力向上を目指したサッカースタジアムを含む都市公園である(仮称)南花台中央公園(令和9年1月オープン(予定))の整備最終段階を迎える。

市民参加型の公園利活用に向け、地域の多様な主体との連携によりまちの魅力を最大限に高める取り組みを加速させる。

【事業費内訳】

- ・(仮称)南花台中央公園整備工事 1,572,730千円
 - ・測量設計等委託料 30,870千円
- 合計 1,603,600千円

【参考】全体事業費(見込み) 令和5年度~令和8年度

4,177,830千円(用地購入費、設計費、工事費、工事監理費等)



イメージパース

みんなで考える「寺ヶ池公園」アップデート

33,680千円

(担当 まちデザイン課：内線443)

【事業概要】

寺ヶ池公園は、寺ヶ池を中心とした自然豊かな環境を有した本市唯一の総合公園であり、市内外からの来園者も多い公園であるが、公園開設から60年が経っており、リニューアルが必要な状況となっている。

令和8年度は、令和7年度にワークショップを活用しながら検討した「四季の広場周辺」についての基本設計を基に、実施設計を行う。

【事業費内訳】

・測量設計等委託料	27,000千円	
・寺ヶ池公園境界確定業務委託料	6,500千円	
・報酬	180千円	合計 33,680千円



四季の広場周辺リニューアル（案）

新たな産業拠点「赤峰産業用地」いよいよ完成へ

1, 554, 995千円

(担当 まちデザイン課 : 内線416)

【事業概要】

まちの活力を維持・向上させ、雇用の促進や人口減少の抑制などを目的に、市の新たな産業集積拠点である「赤峰産業用地」の整備を進める。

令和6年度より開始している宅地造成工事が令和8年度中に竣工となり、決定している立地企業5社への宅地引渡しを行う。

【事業費内訳】

・赤峰産業用地土地区画整理事業等包括業務委託料	1, 331, 446千円
・旧赤峰市民広場施設撤去工事	223, 549千円
	合計1, 554, 995千円

※産業用地整備事業特別会計予算

「空き家×未来」プロジェクト

～まちの「宝もの」不動産 市役所店～

6, 008千円

(担当 まちづくり推進課 : 内線409)

【事業概要】

「物件探しに苦労した」との転入者からの声に応え、これまでの「近居同居促進マイホーム取得」「テレワーク移住支援」の補助金交付型の転入促進から、「空き家が市場流通する仕組み」を構築することによる転入促進へとリフォームをはかる。

多くの空き家所有者が抱える「どこに相談すればいい?」「手続きが分からない」などの様々なお困り事をワンストップで専門家に相談できる窓口の設置や、市登録制による不動産事業者への橋渡しをはかることで、地域の資源である空き家を新たな住み手につなぐ。

【事業費内訳】

・会計年度任用職員人件費	4, 018千円
・パンフレット作成業務委託料	1, 000千円
・役務費 他	990千円
	合計 6, 008千円



生成AIにより生成



官民連携でつくる駅前の新たなにぎわい！ ～河内長野駅前エリアプラットフォーム構築事業～

12,491千円

(担当 まちづくり推進課 : 内線488)

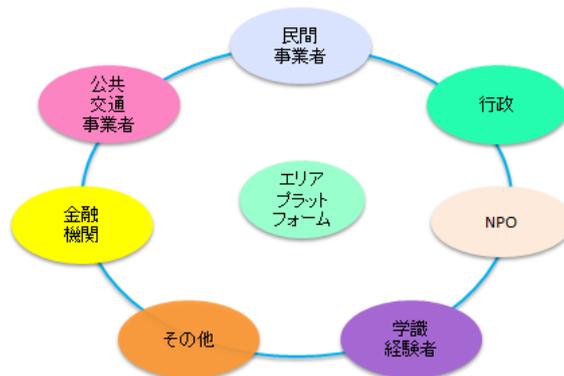
【事業概要】

河内長野駅周辺地区の活性化に向け、官民連携による協議体「エリアプラットフォーム」を組成し、駅前にふさわしい今後の整備方針について協議を進める。

また、市が取得した駅前の空き地を活用し、市内事業者や市民団体と連携してイベントを実施することで、人が滞留し交流できる空間を形成し、商業エリアへの回遊性の向上を図る。

【事業費内訳】

- ・ エリアプラットフォーム構築事業委託料 7,491千円
 - ・ にぎわい創出社会実装事業委託料 5,000千円
- 合計 12,491千円



つなぐ・補う・生み出す 新たな移動の創出 ～交通空白を支援する実証運行～

30,092千円

(担当 まちづくり推進課 : 内線406)

【事業概要】

バス再編後に実施したアンケート結果を踏まえ、再編後の公共交通を補完し、新たな移動需要を創出する取り組みとして、実証運行を実施し、その効果の検証を行う。

なお、現在実施しているアンケート結果の検証を踏まえ、実証運行の具体的内容については、今後検討していく。

【事業費内訳】

- ・ 実証運行事業委託料 17,302千円
 - ・ 使用料及び賃借料 9,450千円
 - ・ 需用費 3,340千円
- 合計 30,092千円

新規

大人気！道の駅「奥河内くろまろの郷」をアップデート！ こども向け複合遊具やデジタルマップを設置！

16,891千円

(担当 産業観光課 : 内線495)

【事業概要】

子育て世代を呼び込み交流人口の増加を図るため、道の駅「奥河内くろまろの郷」に、こども向け複合遊具を設置する。

併せて、デジタルマップを本市最大の地域活性・交流ハブ拠点である道の駅施設内に設置し、来訪者を市内のほかの観光施設に誘導することで、観光客消費拡大やオーバーツーリズムの抑制を図る。

【事業費内訳】

- ・デジタルマップ設置工事 10,000千円
- ・複合遊具設置工事 6,891千円
- 合計 16,891千円



※Aイメージ画像

新規

がんばる市民アスリートを応援！

885千円

(担当 文化・スポーツ活性課 : 内線425)

【事業概要】

国際大会や全国大会で活躍する市民アスリートを対象に応援金を交付する。

【事業費内訳】

- ・スポーツ振興事業委託料 885千円

拡充

地域クラブ活動がスタート！

～学校部活動を継承する新たな可能性～ 11,133千円

(担当 文化・スポーツ活性課 : 内線428)

【事業概要】

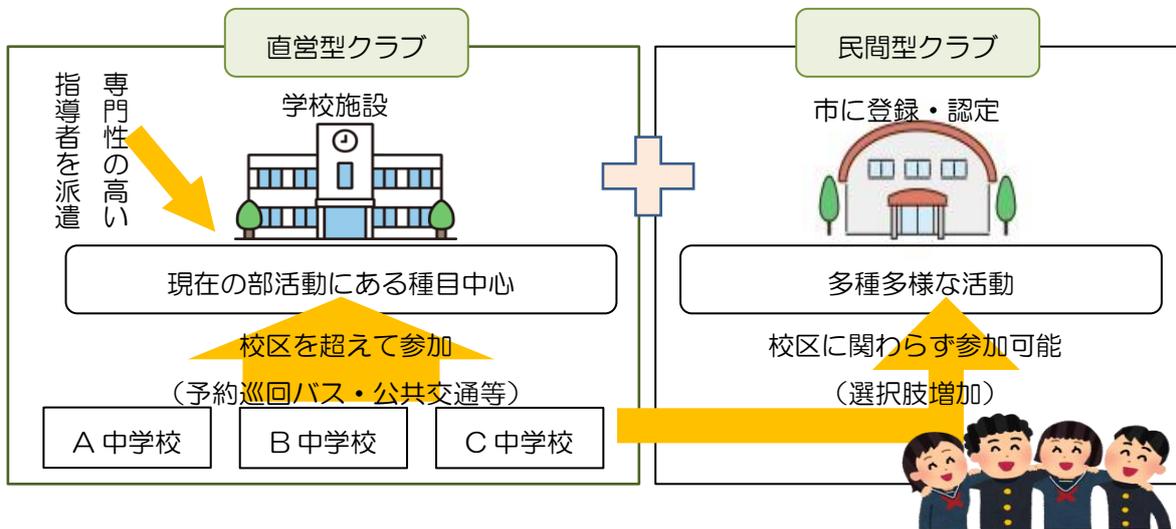
中学生に多様な活動環境と成長機会を提供するため、学校部活動の教育的意義を継承・発展させた「地域クラブ活動」を推進する。

令和7年4月より、成長戦略局に文化・スポーツ活性課部活動再編グループを設置し、体制整備及び各関係者との調整に着手している。令和8年度は、多様な団体・企業等による河内長野市中学生地域クラブ連盟を設立し、全国でも珍しいゴルフ部など、校区に関わらず参加できる“民間型クラブ”の取り組みを開始する。

また、市の委託先から指導者を派遣し、拠点校に生徒を集めて活動する“直営型クラブ”にも取り組み、子どもたちのスポーツ活動の場を拡大する。

【事業費内訳】

- ・運営準備業務委託料 10,088千円
- ・報酬 他 1,045千円
- 合計 11,133千円



こどもの未来とウェルビーイング推進局

次世代への投資を意識してすべての子どもの育ちを後押しし、すべての市民のウェルビーイングを実現する。

子育て支援

新規

0歳児家庭の見守り ～おむつ定期便を本格実施～

21,905千円

(担当 こどもファミリーセンター : 内線368)

【事業概要】

単なるオムツの配達にとどまらず、「孤立化の防止」と「児童虐待の早期発見」という極めて重要なセーフティネットの役割を担う。

①継続的な見守り（アウトリーチ）

専門の配達員（子育て経験者や研修を受けたスタッフ）が保護者と対面することで、外出が難しく孤立しがちな家庭の状況を確認。

②児童虐待の早期発見・予防

対面時に赤ちゃんの様子や夜泣きの状況、保護者の情報などを確認し、異変や虐待の兆候をいち早く察知して適切な支援につなげる。

③相談窓口・情報提供

育児の悩みや小さな不安をその場で聞き取り、必要に応じて本市の子育て支援サービスを紹介するなど、家庭と行政をつなぐパイプ役となる。

④経済的負担の軽減

おむつなどの育児用品を無料で配達することで、子育て世帯の家計をサポート。

【事業費内訳】

・おむつ定期便業務委託料	20,815千円
・報酬 他	1,090千円
合計	21,905千円



子育て支援

継続

スマイル手つなぎ登園 拡大中！

31,044千円

南河内初

(担当 こどもまんな課 : 内線364)

【事業概要】

市内保育所・認定こども園が実施する紙おむつ等消耗品についてのサブスクリプションサービス導入などに対して補助を行う。

これにより、現在、保育所・認定こども園等に登園する際、保護者が自宅から持参している紙おむつや昼寝用布団などの荷物を減らし、こどもと保護者が手をつないで登園できる環境を構築するとともに、保護者負担の軽減を図る。

【事業費内訳】

- ・認定こども園保育・教育促進事業費補助金等 29,802千円
 - ・手つなぎ登園推進業務委託料 1,242千円
- 合計 31,044千円



子育て支援

新規

令和7年度補正予算（令和8年度実施予定）

子育て応援！第2子以降、保育料無償化！

51,540千円

(担当 こどもまんな課 : 内線364)

【事業概要】

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、全世帯について、上のきょうだいの年齢や世帯の所得に制限を設けず、各家庭における第2子以降のこどもの保育料を無償とすることで、多子世帯の負担軽減を図る。

【事業費内訳】

- ・認定こども園給付費 36,050千円
 - ・役務費 40千円
 - ・歳入（入所負担金）の減少
▲15,450千円（R8年度当初予算）
- 合計 51,540千円



こどもの「やってみたい！」を応援
～こども習い事・体験チャレンジ手当を支給～

76,229千円

南河内初

（担当 こどもまんな課：内線364）

【事業概要】

スポーツや文化・芸術・学習などの学びや体験は、こどもの成長や将来の選択肢を広げる重要な機会であるため、子育て世帯の負担軽減を図ることにより家庭の状況に関わらず、こどもが習い事や体験を通じて、文化・スポーツ・芸術などに触れる機会を逃すことなくチャレンジできるよう、小学5年生から中学3年生までの成長期のこどもを対象に、1人あたり20,000円の「こども習い事・体験チャレンジ手当」を支給する。

【事業費内訳】

- ・こども習い事・体験チャレンジ手当 74,000千円
- ・委託料（窓口等アウトソーシング業務委託料等）1,352千円
- ・役務費 他 877千円

合計 76,229千円

おいしく育つ、未来のために
～保育施設副食費の無償化～

84,658千円

（担当 こどもまんな課：内線364）

【事業概要】

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、市内保育所・認定こども園に通う児童の給食費の内、保護者から徴収する予定であった副食費の額を免除する。

これにより、物価高騰から家庭を守り「子育て支援のまち」として魅力を高め、定住促進とこどもたちの健やかな成長を後押しする。

【事業費内訳】

- ・副食費支援事業補助金 82,111千円
- ・歳入（給食負担金）の減少 ▲2,547千円（R8年度当初予算）

合計 84,658千円

保育士宿舎借上支援事業 ～保育士確保に向けて～

5,040千円

(担当 こどもまんな課 : 内線364)

【事業概要】

深刻な保育士不足の解消に向け、市内の民間保育園や認定こども園に対し、保育士用宿舎の借り上げ費用を補助する新事業を開始する。令和8年度に河内長野市内に転入され、常勤保育士として新規採用された方の住宅負担を軽減し、「働きやすい環境」を整備することで、優秀な人材の確保と定着を図り、市全体で質の高い保育体制を維持し、安心して子育てができる環境づくりを強力に推進する。

【事業費内訳】

- ・認定こども園保育・教育促進事業費補助金等 5,040千円

現役世代の健康を守る ～帯状疱疹ワクチン接種費用助成の拡充～

2,206千円

(担当 健康推進課 : 内線146)

【事業概要】

令和7年度より、帯状疱疹ワクチン予防接種が65歳以上の高齢者を対象に定期接種として実施されているが、帯状疱疹は50歳代から罹患する方が多くなる傾向がある。現役世代の就労や日常生活を維持するために、51歳・55歳・60歳の市民に対し、帯状疱疹ワクチン任意接種費用を助成する。

【事業費内訳】

- ・帯状疱疹ワクチン接種費用助成金 2,171千円
- ・需用費 他 35千円
- 合計 2,206千円

教育委員会

E S D (Education for Sustainable Development) の観点に立った学校教育を進め、子どもの主体性と探究能力、当事者意識を育み、自己肯定感が高まる学びの環境整備と、すべての市民が社会教育を受ける機会を提供する。

教育の充実

新規

「教える」から「学ぶ」へ

子どもたちが主体性を発揮し、探究能力を高める学びの研究

11,882千円

(担当 学校教育課 : 内線753)

【事業概要】

子どもたちの主体性を引き出し、自ら問いを立て解決する「探究の力」を育む教育を推進する。授業改善の研究校を指定し、子どもたちの主体性を促し、自律した学びを実現するための指導法について追求し、研究を行う。

【事業費内訳】

- ・会計年度任用職員人件費 8,956千円
- ・役務費 他 2,926千円
- 合計 11,882千円

教育の充実

新規

教育・医療・福祉が連携した

学校ハビリテーションルーム（学校作業療法士室）の導入

8,257千円

関西初

(担当 学校教育課 : 内線753)

【事業概要】

学校に作業療法士、言語聴覚士等の専門職を配置する、全国的にも先進的な取り組みを進める。これらの専門職は、「字を書く」「姿勢を保つ」「言葉を交わす」といった行動を専門的な視点で分析し、一人ひとりの特性に応じた学び方や集中しやすい環境の整え方等を助言する。

教員と一緒に考え、支援することによって、支援が必要な子だけでなく、すべての子どもたちが本来持つ力を発揮し、自信を持って学校生活を送ることのできる環境をチームで整えていく。

令和8年度は、小学校4校でモデル実施。次年度以降の全小中学校の配置をめざす。

【事業費内訳】

- ・報償費（言語聴覚士・学校作業療法士等謝礼） 4,613千円
- ・会計年度任用職員人件費 3,524千円
- ・需用費 120千円
- 合計 8,257千円

教育の充実

継続

中学校におけるオンライン学習サービス『スタディサプリ』の配備

6,396千円

南河内初

(担当 学校教育課：内線753、
教育総務課：内線720)

【事業概要】

全中学校に「スタディサプリ」を継続して配備します。ICT環境をフル活用した教育活動を展開する。AIドリルや講義動画により、生徒一人ひとりの学習の理解度や進度に応じた学習内容を提供し、子どもたちの学ぶ意欲を高める。

【事業費内訳】

・ 役務費 6,396千円

子育て支援

拡充

奨学金（高校生向け）の給付額を大幅に増額

22,400千円

(担当 教育総務課：内線720)

【事業概要】

経済的理由で進学・就学が困難な高等学校等の学生を支援するため、1年生は年間80,000円を、2年生以上は年間40,000円の奨学金を給付する。

市では、これまで1人あたり一律年間36,000円の奨学金を給付してきたが、昨今の急激な物価上昇と、高校進学に伴う入学金や教材費といった入学時に係る費用等が家庭の負担となっていることに鑑み、給付額の増額を行うもの。

また、支給時期の早期化や電子申請を可能とする等、対象者の利便性向上も進める。

(年間給付額)	今後		これまで
1年生	80,000円	←	36,000円
2年生以上	40,000円	←	36,000円

【事業費内訳】

・ 報償費 22,400千円



新学校給食センターがいよいよ完成！

～中学校全員給食がスタート～

2,580,352千円

(担当 学校教育課 : 内線758)

【事業概要】

令和5年6月に策定した学校給食(施設整備)基本計画に基づき、中学校全員給食への対応が可能となる新たな学校給食センター(令和8年10月竣工予定)の整備を進め、令和9年1月の開業に合わせて中学校全員給食を開始する。

また、学校給食カレーレシピコンテストを実施。11月下旬ごろに開催する新学校給食センターオープン記念「食育フェスタ」内にて、グランプリを決定する(グランプリは学校給食でメニュー化)。

【事業費内訳】

<建設関係>

- ・新学校給食センター建設工事 2,404,265千円
- ・新学校給食センター工事監理業務等委託料 43,226千円

<運営関係>

- ・新学校給食センター開業準備業務等委託料 47,280千円
- ・新学校給食センター運営業務委託料 (R9.1～) 77,709千円
- ・新学校給食センター維持管理業務委託料 (R9.1～) 6,872千円
- ・「食育フェスタ」運営等支援委託料 1,000千円

合計 2,580,352千円

【参考】新学校給食センター建設に係る全体事業費(見込み)

令和5年度～令和8年度 4,540,654千円

(設計費、工事費、工事監理費、その他業務委託料)



建設イメージ図



機器展示コーナー

子育て世帯の負担軽減へ 学校給食費の無償化に向けた取組みを前進 ～小学校の学校給食費を完全無償化～ **278,474**千円

（担当 学校教育課：内線758）

【事業概要】

子育て世帯の負担軽減を図るため、小学校では、令和8年4月より国による給食費の抜本的な負担軽減施策に係る交付金の活用に加え、食材費の不足分を市が独自に負担することにより、給食費を完全無償化する。

また中学校では、選択制給食時の給食費の一部を負担することに加え、全員給食開始後の令和9年1月～3月の間、給食費を無償化する。

【事業費内訳】

学校給食会補助金：278,474千円

（内、食材費の不足分等市が独自に負担する57,968千円については令和7年度補正予算（令和8年度実施予定））



継続

小学生と中学生が一つの校舎でともに学ぶ環境を整備 ～美加の台地区施設一体型小中一貫教育推進校～

178,165千円

(担当課 教育総務課 : 内線720)

こどもまんな課 : 内線364)

【事業概要】

学校の小規模化により、集団の中で学び合いの機会や社会性、協調性などを育む機会が少なくなる等の課題に対応するため、現在の美加の台中学校に美加の台小学校を移転させ、同一敷地内・同一校舎に小学校と中学校を併存させる施設一体型小中一貫教育推進校及び美加の台放課後児童会の整備を進める。

【事業費内訳】

- ・美加の台児童会整備工事費 141,000千円
 - ・備品購入費等 34,900千円
 - ・手数料 2,265千円
- 合計 178,165千円

※令和8年度美加の台地区施設一体型小中一貫教育推進校整備工事費は、令和8年3月補正予算にて措置予定。

【債務負担行為設定】

- ・令和9年度美加の台地区施設一体型小中一貫教育推進校整備工事費及び工事監理費 302,957千円 (期間: 令和8年度～令和9年度)

【参考】美加の台地区施設一体型小中一貫教育推進校整備 (放課後児童会含む)

に係る全体事業費 (見込み)

令和6年度～令和9年度 1,427,479千円

(設計費、工事費、工事監理費、その他業務委託料等)

整備イメージ



令和8年度当初予算の概要
(河内長野市)

別冊 一般会計の概要

目 次

一般会計の概要

一般会計 歳入予算	．．．．． 1
一般会計 歳出予算（性質別）	．．．．． 3
一般会計 歳出予算（目的別）	．．．．． 4

～参考資料～

I 市税収入の状況	．．．．． 5
II 市税・交付税・臨時財政対策債の推移	．．．．． 5
III 市債発行額の推移（普通会計）	．．．．． 6
IV 市債残高の推移（普通会計）	．．．．． 6
V 人口1人当たりの市債現在高の推移（普通会計）	．．．．． 7
VI 基金残高の推移	．．．．． 7
VII 経常収支比率の推移（普通会計）	．．．．． 8

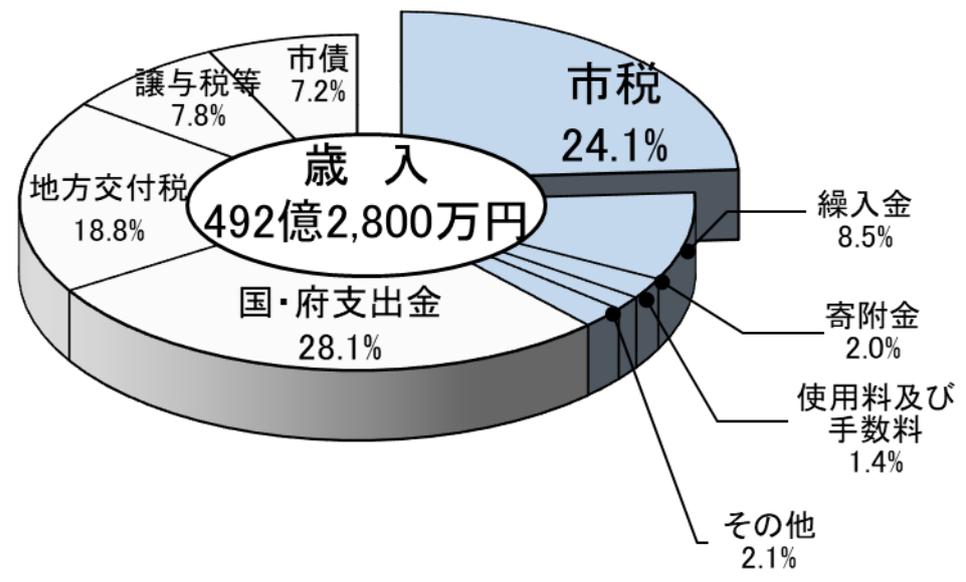
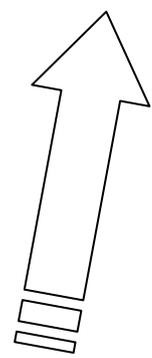
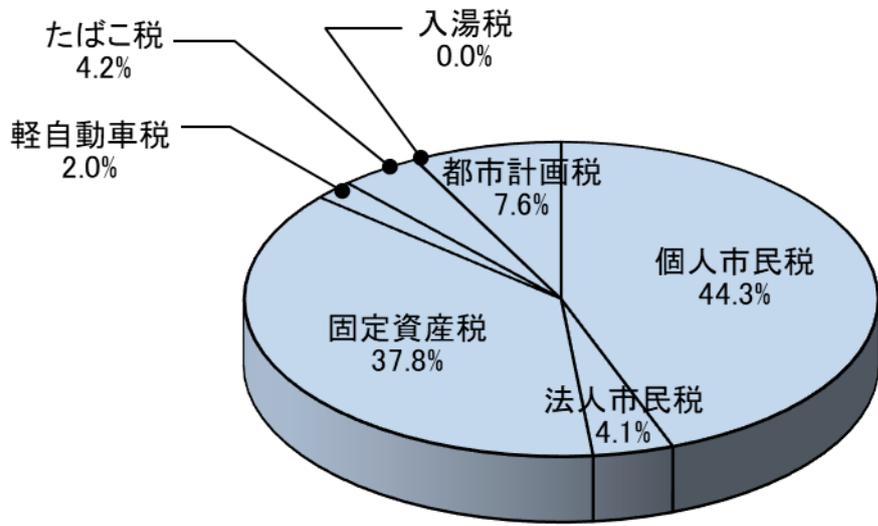
一般会計 歳入予算

自主財源

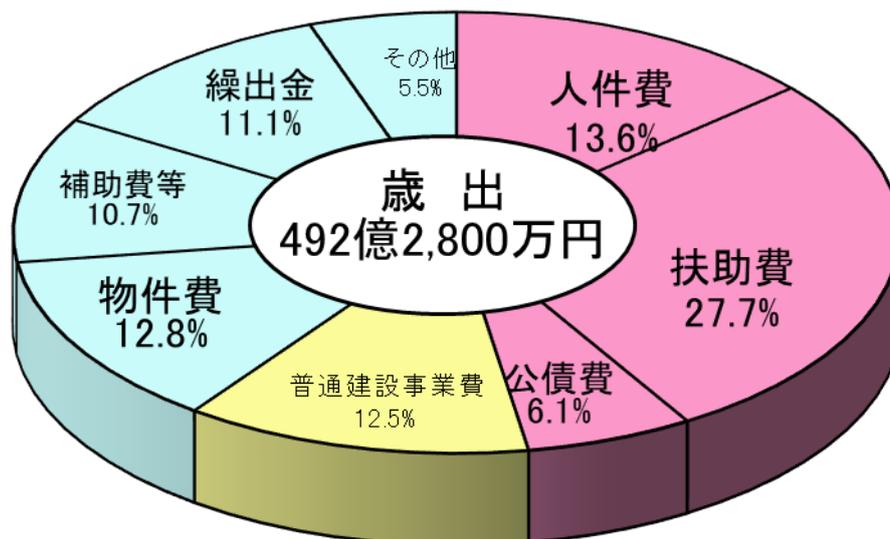
依存財源

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算額 (a)		令和7年度 当初予算額 (b)		増減 (a-b)	増減率 (a-b)/b
		構成比		構成比		
1 市税	11,848,358	24.1	11,867,550	26.7	▲ 19,192	▲ 0.2
個人市民税	5,246,307	10.7	5,252,893	11.8	▲ 6,586	▲ 0.1
法人市民税	487,352	1.0	518,938	1.2	▲ 31,586	▲ 6.1
固定資産税	4,480,885	9.1	4,453,782	10.0	27,103	0.6
軽自動車税	237,064	0.5	247,051	0.6	▲ 9,987	▲ 4.0
たばこ税	492,845	1.0	494,879	1.1	▲ 2,034	▲ 0.4
入湯税	1,833	0.0	1,772	0.0	61	3.4
都市計画税	902,072	1.8	898,235	2.0	3,837	0.4
2 地方譲与税	262,900	0.5	267,500	0.6	▲ 4,600	▲ 1.7
3 利子割交付金	52,900	0.1	65,000	0.2	▲ 12,100	▲ 18.6
4 配当割交付金	163,300	0.3	153,600	0.3	9,700	6.3
5 株式等譲渡所得割交付金	220,200	0.5	181,000	0.4	39,200	21.7
6 法人事業税交付金	228,700	0.5	217,900	0.5	10,800	5.0
7 地方消費税交付金	2,726,100	5.5	2,422,500	5.5	303,600	12.5
8 ゴルフ場利用税交付金	21,900	0.1	21,300	0.1	600	2.8
9 環境性能割交付金	900	0.0	71,100	0.2	▲ 70,200	▲ 98.7
10 地方特例交付金	159,505	0.3	75,301	0.2	84,204	111.8
11 地方交付税	9,242,000	18.8	8,590,000	19.3	652,000	7.6
12 交通安全対策特別交付金	12,400	0.0	12,700	0.0	▲ 300	▲ 2.4
13 分担金及び負担金	197,084	0.4	228,285	0.5	▲ 31,201	▲ 13.7
14 使用料及び手数料	672,794	1.4	677,765	1.5	▲ 4,971	▲ 0.7
15 国庫支出金	9,661,441	19.6	9,453,079	21.3	208,362	2.2
16 府支出金	4,192,667	8.5	3,731,741	8.4	460,926	12.4
17 財産収入	254,867	0.5	285,864	0.6	▲ 30,997	▲ 10.8
18 寄附金	1,000,000	2.0	1,010,000	2.3	▲ 10,000	▲ 1.0
19 繰入金	4,173,580	8.5	1,840,414	4.1	2,333,166	126.8
うち財政調整基金繰入金	432,460	0.9	232,506	0.5	199,954	86.0
20 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
21 諸収入	584,104	1.2	491,801	1.1	92,303	18.8
22 市債	3,551,300	7.2	2,759,600	6.2	791,700	28.7
合 計	49,228,000	100.0	44,425,000	100.0	4,803,000	10.8



一般会計 歳出予算（性質別）

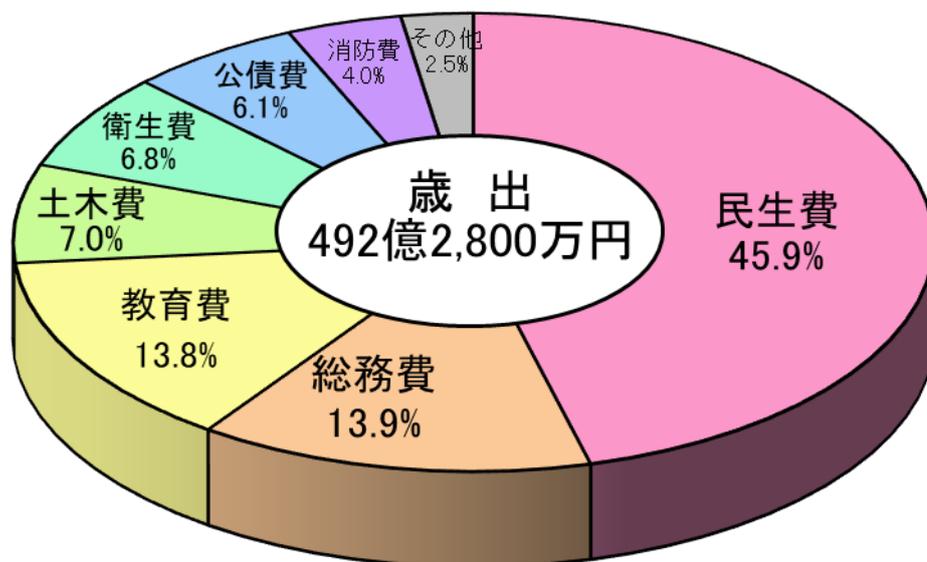


(性質別)

(単位:千円、%)

区 分	令和8年度 当初予算額 (a)		令和7年度 当初予算額 (b)		増減 (a-b)	増減率 (a-b)/b
		構成比		構成比		
義務的経費	23,334,980	47.4	21,813,323	49.1	1,521,657	7.0
1 人件費	6,713,099	13.6	6,160,154	13.9	552,945	9.0
2 扶助費	13,616,933	27.7	12,879,910	29.0	737,023	5.7
3 公債費	3,004,948	6.1	2,773,259	6.2	231,689	8.4
投資的経費 ※	6,225,920	12.6	4,402,618	9.9	1,823,302	41.4
4 普通建設事業費	6,182,920	12.5	4,299,618	9.7	1,883,302	43.8
5 災害復旧事業費	43,000	0.1	103,000	0.2	▲ 60,000	▲ 58.3
その他経費	19,617,100	39.9	18,159,059	40.9	1,458,041	8.0
6 物件費	6,285,794	12.8	6,717,442	15.1	▲ 431,648	▲ 6.4
7 維持補修費	236,368	0.5	154,437	0.4	81,931	53.1
8 補助費等	5,257,872	10.7	4,761,217	10.7	496,655	10.4
9 繰出金	5,478,480	11.1	5,326,089	12.0	152,391	2.9
10 貸付金	139,124	0.3	106,707	0.2	32,417	30.4
11 積立金	2,219,462	4.5	1,093,167	2.5	1,126,295	103.0
予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合計	49,228,000	100.0	44,425,000	100.0	4,803,000	10.8

一般会計 歳出予算（目的別）



(目的別)

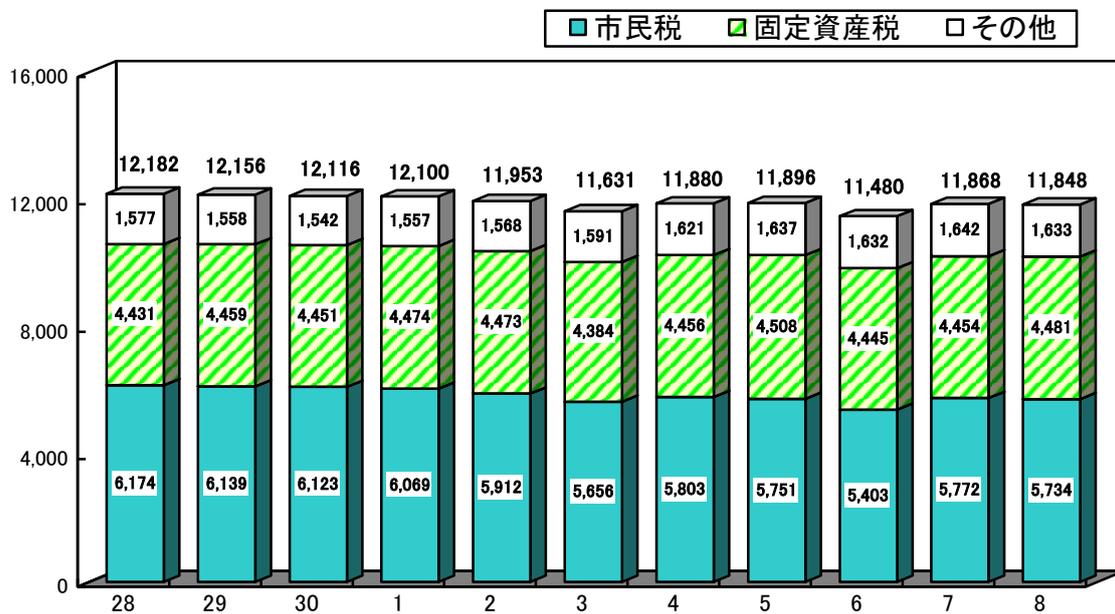
(単位:千円、%)

区分	令和8年度 当初予算額 (a)		令和7年度 当初予算額 (b)		増減 (a-b)	増減率 (a-b)/b
		構成比		構成比		
1 議会費	294,301	0.6	296,051	0.7	▲ 1,750	▲ 0.6
2 総務費	6,819,687	13.9	5,857,406	13.2	962,281	16.4
3 民生費	22,599,145	45.9	21,314,978	48.0	1,284,167	6.0
4 衛生費	3,366,571	6.8	3,353,588	7.6	12,983	0.4
5 労働費	19,261	0.0	20,148	0.0	▲ 887	▲ 4.4
6 農林業費	523,094	1.1	557,964	1.3	▲ 34,870	▲ 6.2
7 商工費	316,879	0.6	381,729	0.9	▲ 64,850	▲ 17.0
8 土木費	3,426,655	7.0	3,192,949	7.2	233,706	7.3
9 消防費	1,992,833	4.0	1,528,227	3.4	464,606	30.4
10 教育費	6,771,626	13.8	4,995,691	11.2	1,775,935	35.5
11 災害復旧費	43,000	0.1	103,000	0.2	▲ 60,000	▲ 58.3
12 公債費	3,004,948	6.1	2,773,269	6.2	231,679	8.4
13 予備費	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
合計	49,228,000	100.0	44,425,000	100.0	4,803,000	10.8

～参考資料～

I 市税収入の状況

(単位：百万円)

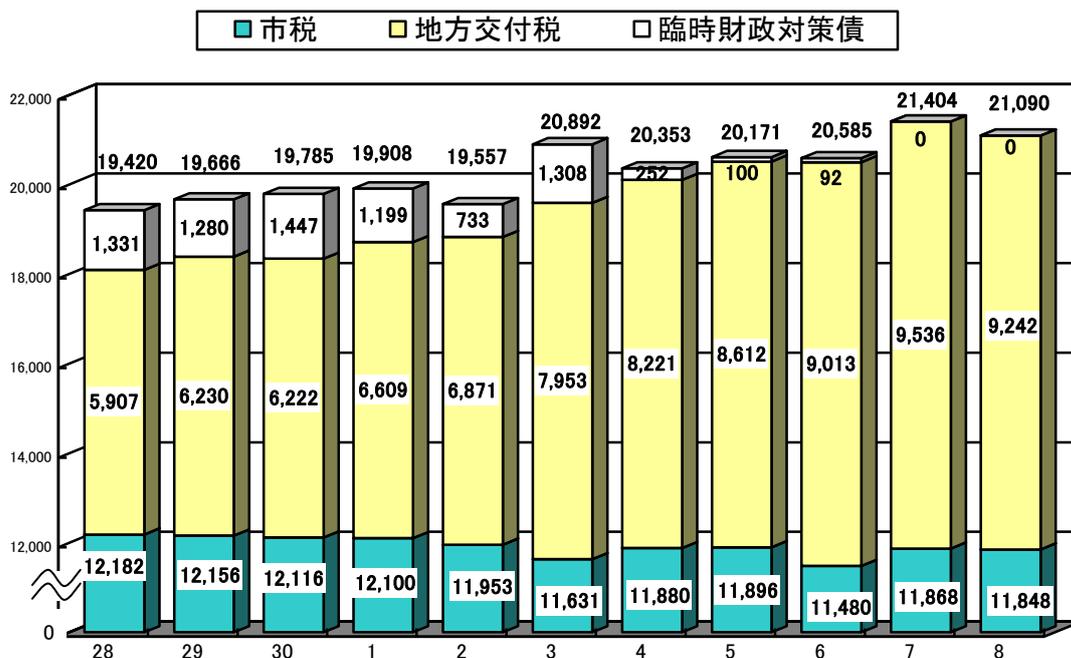


※平成28年度から令和6年度は決算額

3月補正後 当初予算額
予算額

II 市税・交付税・臨時財政対策債の推移

(単位：百万円)

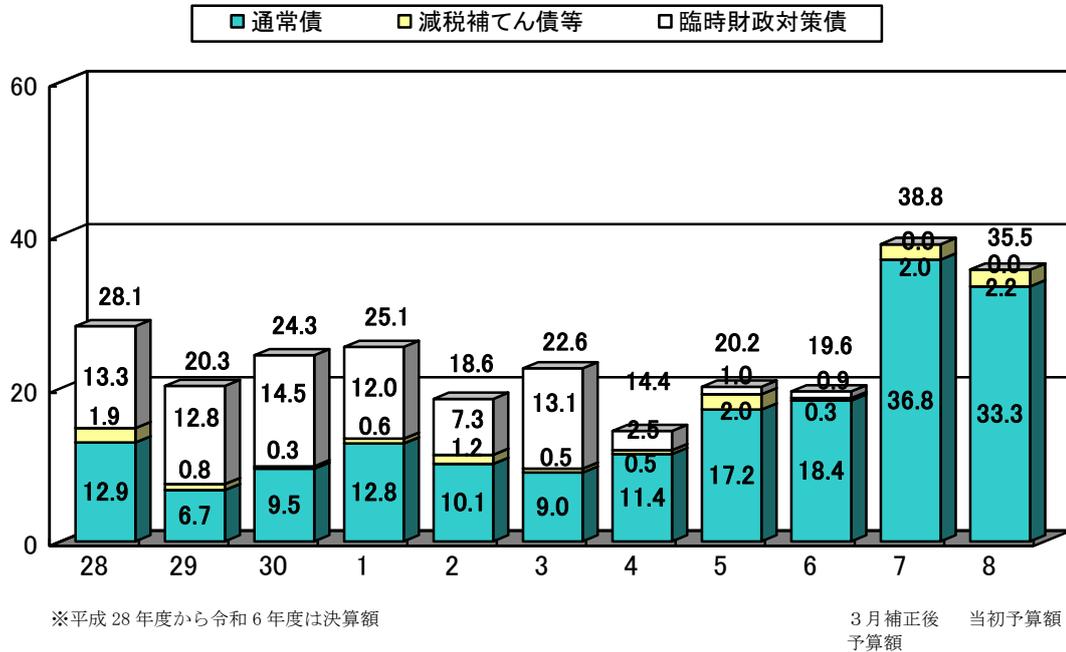


※平成28年度から令和6年度は決算額

3月補正後 当初予算額
予算額

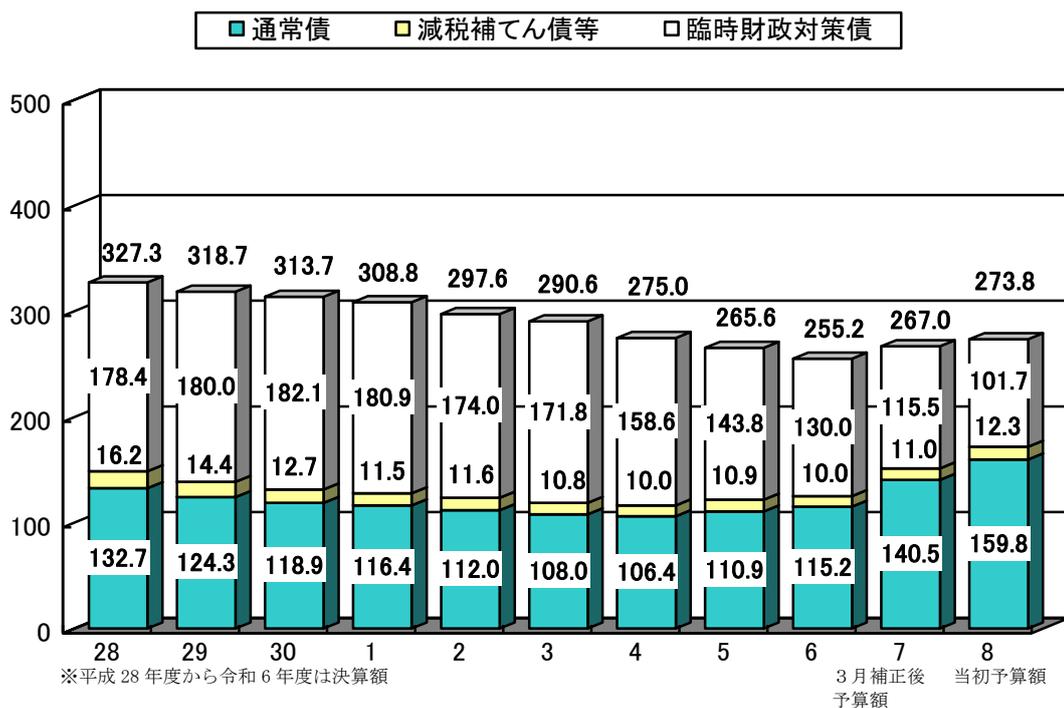
Ⅲ 市債発行額の推移（普通会計）

(単位：億円)



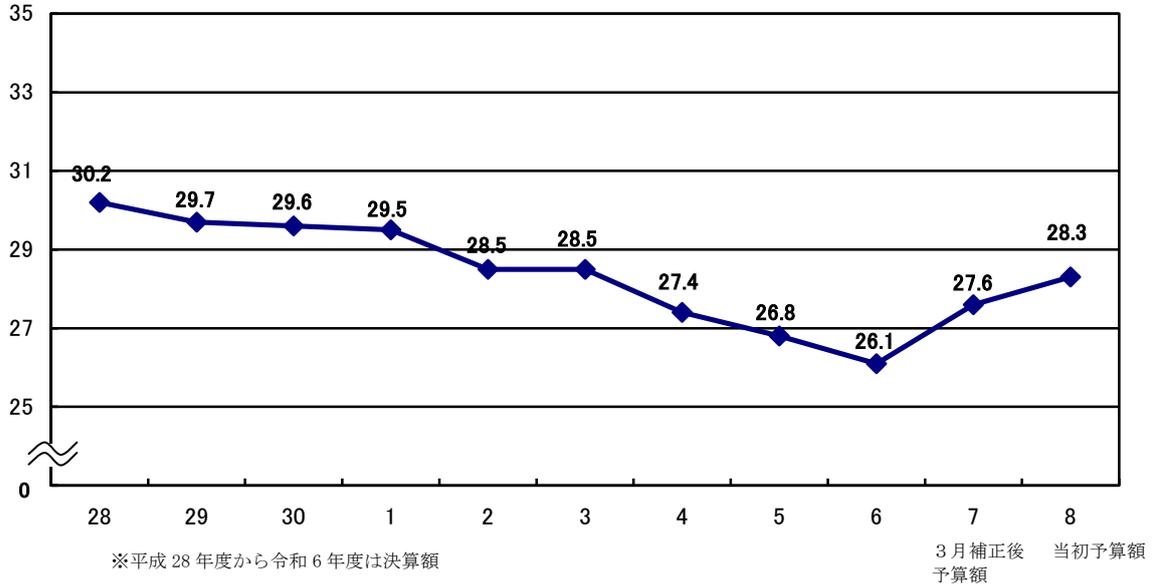
Ⅳ 市債残高の推移（普通会計）

(単位：億円)



V 人口1人当たりの市債現在高の推移（普通会計）

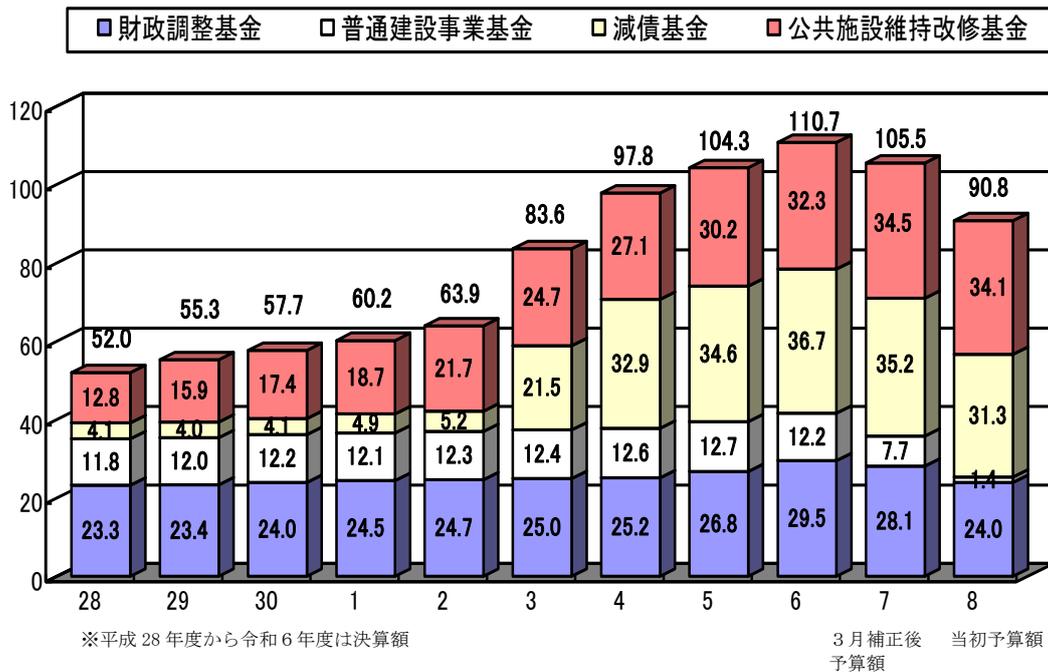
(単位：万円)



(注) 人口は、各年度末（平成28年度以降は12月末の人口、令和8年度は令和7年12月末）の住民基本台帳によるものです。

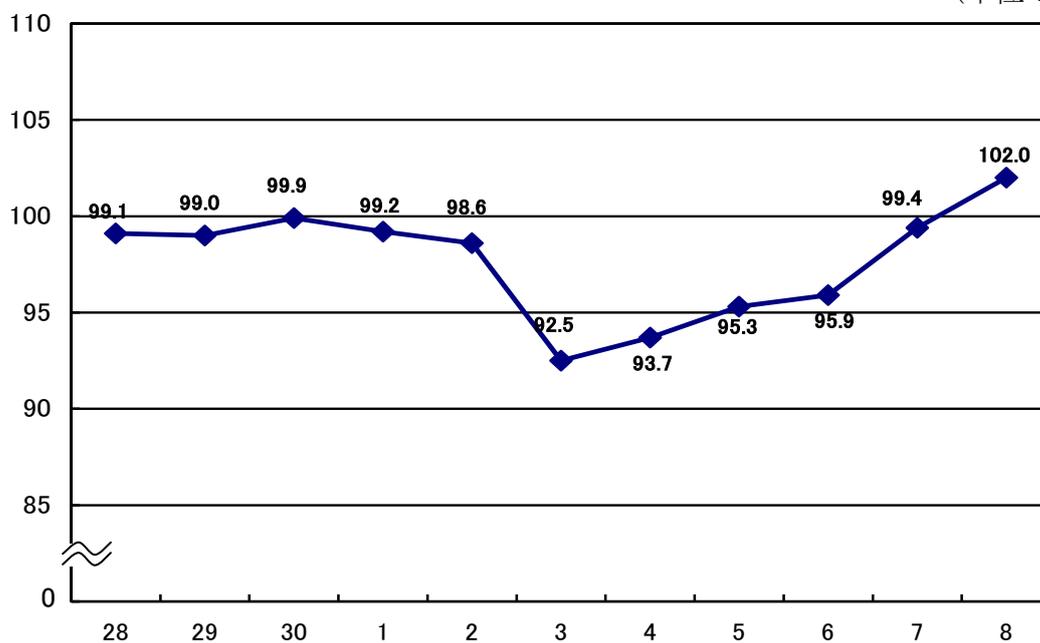
VI 基金残高の推移

(単位：億円)



VII 経常収支比率の推移（普通会計）

(単位：%)



※平成28年度から令和6年度は決算額

3月補正後
予算額 当初予算額